



平成28年度小笠原村立小笠原小学校

11月号 (H28. 11. 1)

学校だより

TEL04998-2-2012

校長 西沢 盛和

『海外から賞賛される日本の文化』

副校長 島村 雄次郎

小中高連合運動会は多少の雨はありましたが、そのおかげで暑さも和らぎ、子供たちも熱さに負けることなく、すべての競技を実施することができました。大きな行事を乗り越え、子供たちは大きく成長したと思います。毎日の体育着の洗濯や表現の道具作成のお手伝いなど、ご協力ありがとうございました。

運動会の次は芸術の秋、学芸会です。演目も決まり、各学年練習にも熱が入ってくると思います。

芸術の秋といえば、先日ノーベル文学賞を米国の歌手、ボブ・ディラン氏に授与するという発表がありました。私が高校生の頃、自分の好きな歌手の起源を探った時に、ボブ・ディランにたどり着きました。そして、その歌詞がどんな内容か英語の辞書を必死に調べたことを思い出します。歌詞の内容にも日本の歌手は影響を受けていることを知り感動したものです。学芸会で子供たちが演じる劇にも原作があるものが多いと思います。これを機会に、劇の原作をお子さんと一緒に読んでみるというのも良いかと思えます。

逆に海外で日本の文化が良い影響を与えているものもあります。東京都の道徳教材集の中で、「ワンス・アポン・ア・タイム・イン・ジャパン」という教材があります。(東京都教育委員会HPの中の「学び応援ページ・道徳教育」から閲覧できます。)今から約140年前に米国人の研究者モースが日本に来たときの話です。ある日、モースは宿泊先でコートをクリーニングに出してきてくれるよう頼んだそうです。コートが戻ってきたときに、宿の人が「これがコートに入っていました。」と数枚の小銭をモースに手渡したそうです。日本では当たり前のように思えますが、米国では考えられないことだったようです。モースは、「これまで出会ってきた日本人は皆、互いに気持ちよく暮らしていくために、『きまり』を守り、正直に生きていた。そんな国にいることは実に気持ちがいい。」と米国に戻った後、日本でのメモやスケッチを出版したり、各地で日本の文化や生活のすばらしさを講演会で紹介したりしたそうです。

小笠原にも海外からたくさんの方々を訪れます。訪れた方が気持ちよく帰ることができるように、モースが140年前に見た、海外が憧れる日本の文化を引き継いでいきたいものです。

11月の行事予定			16	水	音楽集会 ㊟ヨーグルト飲料
1	火	東京都教育の日 例大祭こども相撲大会	17	木	就学時検診 午前授業 (5年生のみ弁当)
2	水	誕生日集会 安全指導 例大祭大人相撲	18	金	学芸会PR集会 学芸会前日準備 SC
3	木	文化の日 例大祭みこし山車、演芸	19	土	
4	金	委員会活動	20	日	
5	土		21	月	全校朝会 学芸会リハーサル
6	日		22	火	学芸会 (児童鑑賞日)
7	月	全校朝会 避難訓練 5時間授業	23	水	学芸会 (保護者鑑賞日) 勤労感謝の日
8	火		24	木	振替休業日
9	水	ゲーム集会 芝生スポの日	25	金	運動集会 クラブ活動 地域学校保健委員会
10	木		26	土	
11	金	㊟ヨーグルト SC	27	日	
12	土	算数検定	28	月	全校朝会 ㊟ヨーグルト
13	日		29	火	
14	月	全校朝会 マナー週間~18日	30	水	誕生日集会
15	火				

<生活目標>

担当 渡邊 義男

○「ていねいな言葉づかいをしよう。」

ていねいな言葉づかいは心づかいです。その言葉を発する人の人柄を現します。

- 1 1月は、
- ・優しい言葉で話すこと
 - ・「です・ます」や「さん・くん」を付けて話すこと
 - ・相手がうれしくなるような言葉づかいをすること
- などを意識して話せるようにしましょう。

学校全体で相手を敬い、相手を大切に思った優しい言葉づかいが聞けるとうれしいです。

<安全指導>

担当 志村佳成江

○寄り道をしないで下校しよう。

○余裕をもって行動しよう。

(けがの防止)

事故や事件に巻き込まれないためには、学校から真っ直ぐ家に帰ることが大切です。寄り道をすると帰る時刻が遅くなり、道が暗くなってしまいます。さらに教員も保護者も把握していない通学路外の場所で何か起きた際、すぐに対応することができず、大きな事故や事件につながる恐れがあります。

また、『急いては事を仕損じる』という言葉があるように、焦って行動すると、失敗もけがもしやすくなります。『急がば回れ』というように、先のことや周りのことをよく考え、心に余裕をもって行動し、けがのないように過ごしましょう。

学芸会

担当 星 久美子

1 1月22日、23日に本校体育館にて、学芸会を催します。現在、各学年で協力し、劇をつくりあげているところです。どの学年も毎日よく話し合い、お互いに切磋琢磨して、練習に励んでいます。クラスが一体となり、ひとつの目標に向かっていく様はとても感慨深いものがあります。ぜひご来校いただき、子供たちのがんばりをご覧くださいますと幸いです。

なお、22日は児童鑑賞日、23日は保護者鑑賞日となっております。両日とも8:00開場、8:25開演です。開演は、予定より早まる場合がありますので、余裕をもってご来場をお願いいたします。ご来校の際は、**上履きと履き物を入れる袋**をご持参いただきますようご協力をお願いいたします。



母島移動教室

～ははじま丸欠航で延泊なんと3泊4日～

6年担任 渡邊 義男

「仲良く協力し仲間を大切にみんな最高の笑顔の母島移動教室」のスローガンをたて、部屋割りや生活班を話し合っただけ、事前学習や係活動を行って準備を進めました。忘れられないたくさんの思い出ができました。1日目は、南崎方面を散策しました。南崎、小富士、すり鉢、御幸之浜、そして花火とナイトハイク、忘れられない思い出になったようです。2日目は、乳房山に登りました。5時間超の行程。ガイドさんの話をよく聞いて、熱心に動植物を観察していました。母小6年生とレク等盛りだくさんの内容。子供たちは元気いっぱい遊んでいました。3日目は、北港や北村小学校跡や探照灯基地跡の見学、スポーツ大会やスーパーナイトハイクで盛り上がりました。最終日は、脇浜でビーチフラッグとドッジボール、班ごとに行く場所を決めて町探検も行いました。「自主・自立・自学」。子どもたちだけで進めやりきった行事、素敵な1日のプレゼントをもらい唯一無二の移動教室になりました。今回学んだことを学校生活や日常生活に生かして、最高学年としてさらに1歩も2歩も成長してくれると思います。

